

(参 考)

退職報償金請求前のチェック・リスト

チェック項目	チェック欄
<p>退団者なのか？</p> <ul style="list-style-type: none">・退団を取りやめ、引き続き在職していないか。・転出先の市町村消防団で引き続き消防団員として勤務していないか。	<input type="checkbox"/>
<p>独自階級を設けている場合は、当該独自階級について基準階級への適用が妥当か。</p>	<input type="checkbox"/>
<p>職名を階級名と混同し、独自階級として基準階級に適用していないか（例えば「機関員」などの職名を階級名として誤認していないか）。</p>	<input type="checkbox"/>
<p>勤務年数の算定に当っては、出勤記録簿等により勤務状況を適切に把握しているか。</p>	<input type="checkbox"/>
<p>消防団在籍期間のなかで、団員として活動することができなかった期間（例えば、区域外転出や病気療養等の期間）がなかったか。あった場合は、その期間を除算しても勤務年数が支給年限の5年以上あるか。</p>	<input type="checkbox"/>
<p>再入団者の場合、過去の勤務期間について退職報償金が支給済みか。支給済みの場合は、再入団以後の勤務年数が支給年限の5年以上あるか。</p>	<input type="checkbox"/>
<p>死亡退職の場合で、遺族が条例例第5条第1項第2号に該当する子、父母、孫、祖父母及び兄弟姉妹のときは、死亡団員本人との間に、主としてその収入による生計維持関係があったか。</p>	<input type="checkbox"/>
<p>「禁錮以上の刑に処せられた者」等の支給制限に該当しないか。</p>	<input type="checkbox"/>